

2009年度

科目名	日本語教育学概論B		
担当教員	古川 由理子		
配当	日文1・英語2	コード	32070
開期	後期	講時	水曜日2限
		単位数	2
授業テーマ	日本語教育の実情とその背景を概観する。		
目的と概要	<p>授業では以下の2点を目標にする。</p> <p>(1) 日本語教育に関する基礎的知識を身につける。</p> <p>(2) 文章の要旨をまとめ、それを口頭または文章で発表することができる。</p> <p>予習を前提とした授業とする。必ず指定された箇所を授業までに読んでおくこと(予習シート配布予定)。</p>		
成績評価法	<p>授業中の課題と後期レポートで総合的に評価する。出席および授業に取り組む姿勢を積極的に評価する。</p> <p>出席・授業態度60% + 後期レポート40%</p> <p>尚、レポートを提出しなかった者は原則として授業放棄とみなす。</p>		
テキスト	『日本語教育を学ぶーその歴史から現場までー』遠藤織枝編/三修社		
参考書	授業中に指示する。		
履修に当たっての注意・助言	予習シートの内容は評価の対象にします。授業をよく聞いて下さい。レポートは試験に変更する場合があります。		
講義計画			
<p>前期からの続きとする。</p> <p>16.第5章 どう評価するか(1)</p> <p>17.第5章 どう評価するか(2)</p> <p>18.第6章 さまざまな外国語教授法(1)</p> <p>19.第6章 さまざまな外国語教授法(2)</p> <p>20.第6章 さまざまな外国語教授法(3)</p> <p>21.第7章 第二言語習得研究と日本語教育(1)</p> <p>22.第7章 第二言語習得研究と日本語教育(2)</p> <p>23.第8章 社会とことば(1)</p> <p>24.第8章 社会とことば(2)</p> <p>25.第9章 日本語教育をふりかえる(1)</p> <p>26.第9章 日本語教育をふりかえる(2)</p> <p>27.第9章 日本語教育をふりかえる(3)</p> <p>28.まとめ および 後期レポートについて</p> <p>29.異文化理解ゲーム</p> <p>30. 後期レポートの説明および総括</p> <p>尚、受講者の状況によって、授業内容や進行状況を変更する場合もある。</p>			